

新任医師紹介



むらた ひろし
村田 博 内科 医師

7月1日付で内科医師として勤務させていただきます村田博です。出身は奈良県大和郡山市ですが、大学に入学してからは東京と千葉で主に勤務をしておりました。勤務医時代は主に循環器の急性期医療を中心に11年間働いて、その後開業をして8年間地域医療を頑張りました。このたび再び勤務医として再出発をすることになりました。病棟の医療に関しては、ブランクがあり浦島太郎のような気持ちですが、若い先生方にも教わりながら頑張りたいと思います。

支援医師紹介



つくだ じゅんぺい
津久田 純平 総合診療科 医師

初めまして、私は東京ベイ・浦安市川医療センターから来た津久田純平と言います。勤務は7月から9月までの3ヶ月となります。所属は内科ですが、これまでの経験では重症患者の管理を主にしてきたこともありまだまだ内科医、強いては総合内科医とっていいのかわかりません。ただ、生まれも育ちも大阪だったということで同じ関西圏にあるこの病院に早くも親しみを感じており、支援と言うよりは、私自身は皆様と一緒にこの病院を少しでも良くしたいと考えています。また、皆様と少しでもお近づきになれるよう休日でも何かイベントがあれば何時でも誘ってください！短い期間ですが、皆様が困った際に「津久田先生に聞いてみよう。」と思っていただけるような存在になればと考えています。よろしくお願いします。



おだに のりこ
小谷 倫子 総合診療科 医師

7月より東京ベイ・浦安市川医療センターより赴任してまいりました小谷倫子と申します。滋賀県出身で、その後も和歌山、京都と関西圏を中心に過ごしてきましたので、徐々にこちらの方で生活ができることをとても楽しみにしておりました。

三重県志摩市にきて、豊かな自然と穏やかな気候、そして何より私の大好きな山と海に囲まれ、とても素敵な土地にきたのだなと日々実感しております。

早くこの土地に、地域の皆様になじめるよう、そして少しでも地域のお役にたてるよう日々精進してまいりたいと思います。

3か月という短い期間ではありますが、どうかよろしくお願いいたします。

主なもくじ

P1

- ◆ 新任医師紹介
- ◆ 支援医師紹介

P2

- ◆ 志摩病院学習会
- ・ 高血圧が高いことで起こる病気いろいろ
- ～脳卒中、心臓病、腎臓病など～
- ・ 尊厳死と延命～自分の意思を示しましょう～

P3

- ◆ 精神科病棟の紹介
- ◆ 志摩病院院内保育園
- ひなたぼっこ だよ
- ◆ 住民学習会のおしらせ
- ～地域連携センター～

P4

- ◆ 外来担当医表
- (平成25年7月1日 現在)
- ◆ 介護教室のおしらせ
- ◆ 糖尿病教室のおしらせ



高血圧が高いことで起こる病気いろいろ

～脳卒中、心臓病、腎臓病など～ 〈専門職対象研修会 6月7日開催〉

講師 内科部長 黒川 養一 医師

研修会では、イラストを使ったりして、以下の内容をわかりやすく詳しく説明しました。

1. 高血圧のはなし

- ①収縮期血圧 ≥ 140 または拡張期血圧 ≥ 90 のとき、高血圧といいます。
- ②病院では緊張して、本来の血圧より高くでる人(白衣高血圧)がみえたり、逆に病院で測定する血圧が一見正常にみえるが、自宅での血圧が高い人(仮面高血圧)もみえます。高血圧管理において、家庭血圧を知ることはとても大切なので家庭血圧を測定しましょう。

2. 高血圧が引き起こす病気

- ①動脈が硬く狭くなって、血流が悪くなるような状態を動脈硬化といい、高血圧は動脈硬化を促進し、動脈硬化は高血圧を悪化させるといった悪循環が生じます。

動脈硬化には、2種類あり、(1)細動脈硬化、(2)粥状(アテローム性)動脈硬化：太めの動脈で、血管内膜にお粥のような沈着物が溜まって、コブ(プラーク)が形成された状態です。

- (1)細動脈硬化は高血圧により生じ、脳梗塞と脳出血、腎硬化症ならびに高血圧性網膜症を引き起こします。
- (2)粥状動脈硬化では、高血圧以外に、糖尿病、脂質異常症、喫煙、加齢なども関与していて、これらの要因が重なり合うことで、粥状硬化はさらに高度になります。プラークがで大きくなると、狭窄にて血液の流れが悪くなり、その先の心臓、脳、下肢などに虚血症状が起きます。さらに、プラークが破れると、そこに血のかたまり(血栓)ができて、血流をせき止めてしまうので、心筋梗塞、脳梗塞が起きます。

- ②高血圧が引き起こす病気

心臓：高血圧の高い圧負荷は左室肥大、左心不全をもたらします。粥状動脈硬化は、狭心症や心筋梗塞を引き起こします。

脳血管障害：脳の細動脈硬化はラクナ梗塞と脳出血を引き起こします。粥状動脈硬化による血栓形成は、ラクナ梗塞より大きな脳梗塞を生じます。

腎臓：腎機能の軽度低下から始まり、さらに腎不全にまで発展します。腎臓が悪くなると、高血圧も悪化する悪循環がここでも生じます。

血管：粥状動脈硬化にて大動脈瘤、大動脈解離や下肢閉塞性動脈硬化症が生じます。

眼底：網膜動脈狭窄、網膜の出血と滲出、乳頭浮腫などの網膜症になります。



尊厳死と延命

～自分の意思を示しましょう～ 〈住民学習会 6月12日開催〉

講師 健康促進科 田畑 好基 医師

すべての生き物には寿命があります。そして、生き物に寿命があることを知っているのは人間だけです。誰にでもいつか必ずおとずれる『その時』を元気うちに考えてみることは、実はとっても大事なことではないでしょうか。

尊厳死とは、望まない延命措置を断って自然死を迎えることで、安楽死とは違います。安楽死は、患者の苦痛を取るために、医師など第三者が薬物などを使って患者の死期を積極的に早めることです。

「尊厳死」と言われると安らかな最期を想像しますが、実際にはそんなに美しいものではありません。ものが食べられなくなって、だんだんやせていって、からだも動かなくなっていきます。これを見守るご家族もかなり辛いです。でもそれが自然死なのです。

延命を選ぶのか、自然死を選ぶのか、いざその時にはご本人はすでに意思表示できないことがよくあります。すると、どうするのか、誰が決めるのか、ご家族は困惑します。

ぜひ、元気うちにご自分の『その時』について話しあいをしておきましょう。そして、できれば間違いのないように、書面で残しておくとういと思います。



●○● 精神科病棟の紹介 ●○●

精神科病棟は、1962年(昭和37年)に50床でスタートし、1964年に更に50床の増築が行なわれ現在の病床数(100床)となりました。老朽化による改築時に、ワンナーステーションの考え方のもと、70床の大看護単位も検討されましたが、100床のまま1991年に改築完成。2006年に作業療法棟が完成し、現在の7病棟(精神科療養病棟/昼間開放病棟)と8病棟(閉鎖病棟)となりました。

昨年、運営形態の変更に伴い男性を含む沢山の職員が職場を去り、一時は運営の危惧が心配されましたが、全国にある他の協会施設からの男性職員の支援や、新たに多くの仲間が入職されたことにより混乱もなく円滑な移行が行なうことができました。また、その時に地域連携センターとの組織関係が強化されたことにより、精神科病棟の充実が図られ、全国でも数少ない総合病院の中にある精神科病棟の役割を果たすべく礎が構築されています。

職員のローテーション上、精神科看護に専従できにくい環境にある中、精神科懇話会(三重県全土の精神科病院の集まり)への研究発表や、CVPPP(包括的暴力防止プログラム)のインストラクターを輩出し、病院でのトレーナー養成講習会を本年も開催することができ、今後も地域や三重県にとって精神科領域の一翼を担える病棟となっていけるよう、職員一丸となって頑張っています。



7病棟スタッフ



8病棟スタッフ

志摩病院
院内保育園



ひなたぼっこ だより

この度、4月より志摩病院院内保育園『ひなたぼっこ』がオープンいたしました。

乳児のお子様2名のお預かりから始まったひなたぼっこ。

一軒家の建物は名前の通り、アットホームなゆったりとしたあたたかい時間が流れています。また、お昼にはシルバー人材センターの方がお手伝いに来てくださり、地域に根差した保育園となっております。院内保育施設という環境で、間接的ながら医療の現場に貢献させていただけていること、将来を担うお子様達の重要な時期に携わりお子様達を育むお手伝いが出来ること、成長がめまぐるしい年齢で昨日出来なかったことが今日出来てる!そんな成長過程を見ることが出来、日々幸せを感じております。

今後も医師、看護師、その他の職員の皆様方に安心して働いていただけるよう、KIDS FIRST『何より子どもが最優先』という保育理念のもと、お子様を第一に、一人ひとりの自主性を大切に元気いっぱいの笑顔とともに、たくさんの方々に愛される保育園になるようスタッフ一同努めさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。



住民学習会のおしらせ ★★★ ～地域連携センター～

当院では、地域貢献の一環として住民のみなさまを対象とした学習会を開催します。

どなたでもご参加いただけますので、興味のある方、ご都合のつく方はぜひお越しください。

事前の申し込みは
必要ありません。

日時 7月18日(木) 13:30～14:30
場所 県立志摩病院 地下1階 会議室
内容 「こんな症状は危険!～迷わず救急車を呼ぼう～」
講師 総合診療科 山田 和弘 医師

日時 8月1日(木) 19:00～20:00
場所 県立志摩病院 2階 講堂
内容 「増えてきている大腸がん～早期発見と治療方法～」
講師 外科 新貝 達 医師

● 外来担当医表

(平成25年7月1日現在)

科名	月	火	水	木	金		
大腸センター 緩和ケア内科 内科循環器科	初診 (内科のみ)	片山	伊藤	黒川	山本(貴)	森川	
		山下	山下			鈴木(孝)	
		津久田	村田	山下	担当医	村田	
	再診	///	担当医 (循環器科・予約)	古里 (内科・予約)	山下 (内科・予約)	担当医 (循環器科・予約)	
///		吉村 (大腸センター午後・予約)	担当医 (内科・予約)	担当医 (内科・予約)	担当医 (緩和ケア内科・予約)		
神経内科	///	///	///	真鈴川(第2週) (10:00~16:00・予約)	///		
外科	勝峰	根本	根本	勝峰	新貝		
脳神経外科 亀井医師の診察は 10:00~	山本(義)	亀井(第1・3週) 山本(義)(第2・4週)	山本(義) (もの忘れ外来を含む・予約)	山本(義)	山本(義)		
小児科	午前	松林・延時 (急性疾患外来)	松林・延時 (急性疾患外来)	松林・延時 (急性疾患外来)	松林・延時 (急性疾患外来)	交替 (急性疾患外来)	
	午後 受付 13:30~16:00 受付 16:00~16:30	松林・延時 (育児支援相談・慢性疾患外来の一部・予約)	松林・延時 (慢性疾患外来・予約)	松林・延時 (予防接種・予約)	松林・延時 (慢性疾患外来・予約)	松林・延時 (乳児健診・予防接種・予約)	
産婦人科	担当医(午後)	担当医(午前)	///	///	///		
整形外科	初診/予約外 診察時間	中西 伊勢総合病院医師 9:00~12:00	里中 伊勢総合病院医師 9:00~	吉田 伊勢総合病院医師 9:15~	手術日	田島 9:00~	
	初診	高北	///	竹原(予約)		///	
	再診	田島(予約)	高北 (リウマチ外来・予約)	///		高北(予約)	
泌尿器科	塚本	塚本	山田	塚本	塚本		
眼科 火曜日のみ受付 8:00~11:00まで	前田	前田 (初診のみ)	前田	前田	前田		
こころの外来	午前	初診	松本(第2・4週)(予約)	山村(予約)	大山(予約)	病棟診察日	
		再診	松山・山村	岡田	松山・大山		
	午後	初診	松山・山村 (予約)	岡田(予約)	松山(予約)		岡田(予約)
		再診	山村	山村	大山		///
皮膚科 受付 11:00まで	近藤	///	///	近藤	///		
東洋医学・皮膚科	///	古橋	古橋	///	古橋		
耳鼻咽喉科	石永	///	///	///	///		

*受付時間は8:00~11:30となります。
 *眼科の火曜日は8:00~11:00までとなります。
 *皮膚科は8:00~11:00までとなります。
 *脳神経外科の亀井医師の診察は10:00からとなります。
 *小児科の7月金曜日午前診察は、第1・3週は三重大学医師、第2・4週は松林・延時医師の診察となります。
 8月の金曜日午後診察は、第2・4週は三重大学医師、第1・3・5週は松林・延時医師の診察となります。松林・延時医師の診療日は、診療のみとなります(乳児健診は午後からとなります)
 三重大学医師の診療日は診療と乳児健診となります。

*外科外来では、乳腺外来と甲状腺外来を併設しています。(月曜日~金曜日)
 *内科・循環器科・緩和ケア内科・大腸センター・神経内科は完全紹介制となります。
 *(///印は、休診日) 土・日・祝日は休診日です。
 *予約の診察につきましては、各科外来にお問合せください。
 *前回受診後3ヶ月を経過すると初診扱いとなることがあります。
 *医師の都合により休診又は、変更となる場合がありますので各科にお尋ねください。

介護教室のおしらせ

日時 7月25日(木) 13:30~14:30
 場所 県立志摩病院 2階 講堂(売店横)
 テーマ 『身体の健康はお口から』
 内容 誤嚥性肺炎を予防するための方法
 食事介護・食事形態について
 口腔ケア
 講師 中村看護師

当日、どなたでも無料でご参加いただけます。



お問い合わせ先 県立志摩病院
 (看護部)Eナース 高齢者支援チーム 0599-43-0501

糖尿病教室のおしらせ

日時 7月23日(火) 13:30~14:30
 場所 県立志摩病院 2階 講堂(売店横)
 内容 「何を食べればよいの?」
 ~簡単!食事を楽しむコツ~
 講師 管理栄養士

当日、どなたでも無料でご参加いただけます。
 希望者の方は、血糖測定を行います。



お問い合わせ先 県立志摩病院 栄養室 0599-43-0501

